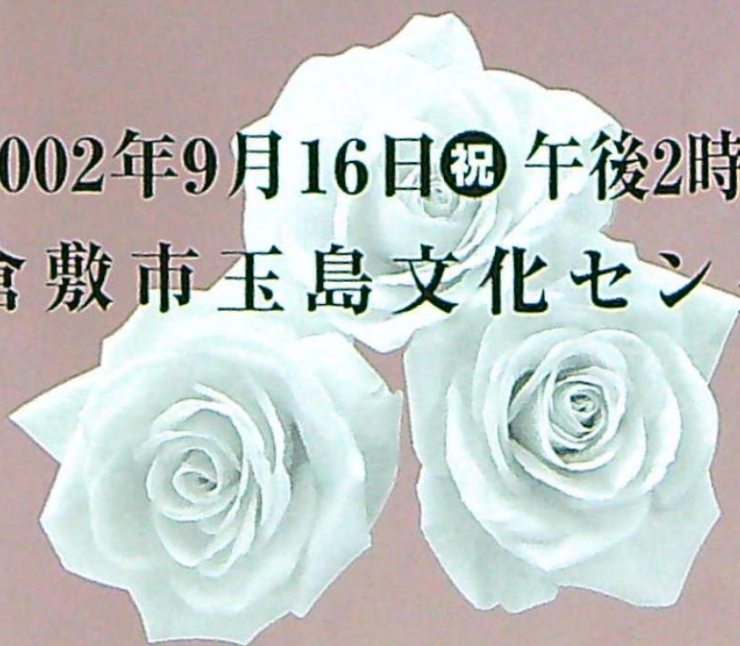


岡山県郷土文化財団・玉島ライオンズクラブ

クラシック 市民コンサート

2002年9月16日祝 午後2時開演
倉敷市玉島文化センター



主催／岡山県郷土文化財団・玉島ライオンズクラブ

後援／倉敷市・倉敷市教育委員会・山陽新聞社・玉島テレビ放送

■ ■ ■ プログラム

ワーグナー 楽劇「ニュルンベルクの
マイスタージンガー」前奏曲

ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第4番 ト長調

第1楽章 アレグロ・モデラート

第2楽章 アンダンテ・コン・モート

第3楽章 ロンド

..... 休 憩

モーツァルト フルート協奏曲 第2番 ニ長調

第1楽章 アレグロ アペルト

第2楽章 アダージョ マノン トロッポ

第3楽章 ロンド

グノー 歌劇「ファウスト」バレエ音楽

1 ヌピアの踊り

2 クレオパトラと黄金の杯

3 ヌピア奴隷の踊り

4 クレオパトラとその奴隷たちの踊り

5 トロイの娘の踊り

6 鏡の踊り

7 フリネの踊り

指揮 菊池 東

管弦楽 倉敷管弦楽団

■ ■ ■ 曲目紹介

●ワーグナー：楽劇「ニュルンベルグの マイスタージンガー」前奏曲

マイスタージンガーとは、歌の上手な職人の親方のことで、そのような靴屋の親方ハンス・ザックスを取り巻く喜劇が始まる前に演奏されるのがこの曲です。ハッピーエンドに終わるこの楽劇の明るい雰囲気は大音量のオーケストラが華々しく盛り上げます。

●ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番 ト長調

最も有名な第5番「皇帝」よりはやゝ地味な感じがしますが、内容的には5曲のピアノ協奏曲の中で最もすぐれていると言われています。聞けば聞くほど良さが分かる曲です。第1楽章はピアノだけの短い独奏ではじまり、第2楽章、第3楽章と進んで、最後は急速なテンポで輝くように終わります。

●モーツァルト：フルート協奏曲 第2番 ニ長調

この曲は最初はオーボエ協奏曲として作曲されましたが、後にフルート向きに一部手直しして出来上がりました。フルート協奏曲の中で最も美しい曲と言われており、玉をころがすようなフルートの音色が最後まで聞く人々を魅了します。

●グノー：歌劇「ファウスト」バレエ音楽

ゲーテの有名な戯曲「ファウスト」をもとに作曲されたオペラの第5幕で演奏されるバレエ音楽で、「ヌピア人の踊り」、「クレオパトラの黄金の杯」、「トロイの娘たちの踊り」など7曲から出来ています。今日はこれに倉敷シティバレエの皆さんが加わって目の方も楽しませてください。

出演者プロフィール



ピアノ
佐藤 よし
价子

東京都生まれ。3才より大阪に転居。幼少の頃からピアノに才能を示し、故金澤孝次郎氏に師事。1964年大阪音楽大学ピアノ科を首席で卒業と同時に多くの演奏会に出演。草朝比奈隆、秋山和慶、堤俊作、金洪才など著名な指揮者とも協奏曲を数多く演奏。その後映画、テレビ、雑誌などでも活躍。1967年日韓親善演奏会のソリストとして渡韓。各地で演奏し絶賛を浴び、ソウル特別名誉市民賞を受賞。さらに1999年には大阪市を代表して上海で協奏曲を演奏するなど、現在に至るまで精力的に演奏活動を続けている。

現在、大阪音楽大学ピアノ科講師として後進の育成にも力を注いでいる。



フルート
山野 智子

矢掛町に生まれる。矢掛中学校、就実高校の吹奏楽部を経て、東京芸術大学器楽科卒業。その後、フランスに渡り、パリ・エコール・ノルマル音楽院を審査員満場一致の首席で卒業。ディプロム・ドゥ・コンセルティスト（高等演奏者資格）取得。コンクール・レオポルド・ベラン第1位、ピカルディ・ヨーロッパ国際音楽コンクール第2位、U.F.A.M国際コンクール第2位受賞。また、ピエール・イヴ・アルトー氏主催による、フルートアンサンブル“L'OFF”への参加や、パリ市の音楽フェスティバルにおいて、フィンランド「カプリチオーソ」チェンバーオーケストラと、また多くの演奏家と共演するなど、好評を博す。現在、パリ在住。これまでに、星島明郎、村松勲、故橋本堅固、金昌国、細川順三、大友太郎、ピエール・イヴ・アルトー、クロディーヌ・クルトゥール、ジョン・フェランディス、パトリス・ボキョンの各氏に師事。



バレエ
倉敷
シティバレエ

1978年8月後藤田恵子が玉島にてクラシックバレエスタジオを開催。倉敷音楽祭において、ミュージカル「温羅と桃太郎」オペラ「夕鶴」出演。その他、ハートランド倉敷、岡山アジア音楽祭、日本バレエ協会中国支部公演、東京新国立劇場公演、国民文化祭（5回）に参加するなど年間各地にて活動。岡山バレエ協会、岡山バレエカンパニー日本フラメンコ協会に所属。

今後、10月20日国民文化祭（鳥取）10月27日オータムバレエフェスタ（岡山市民会館）11月24日ヤングバレエフェスティバル（岡山市民会館）12月14日クリスマスコンサート（岡山テルサ）を予定している。

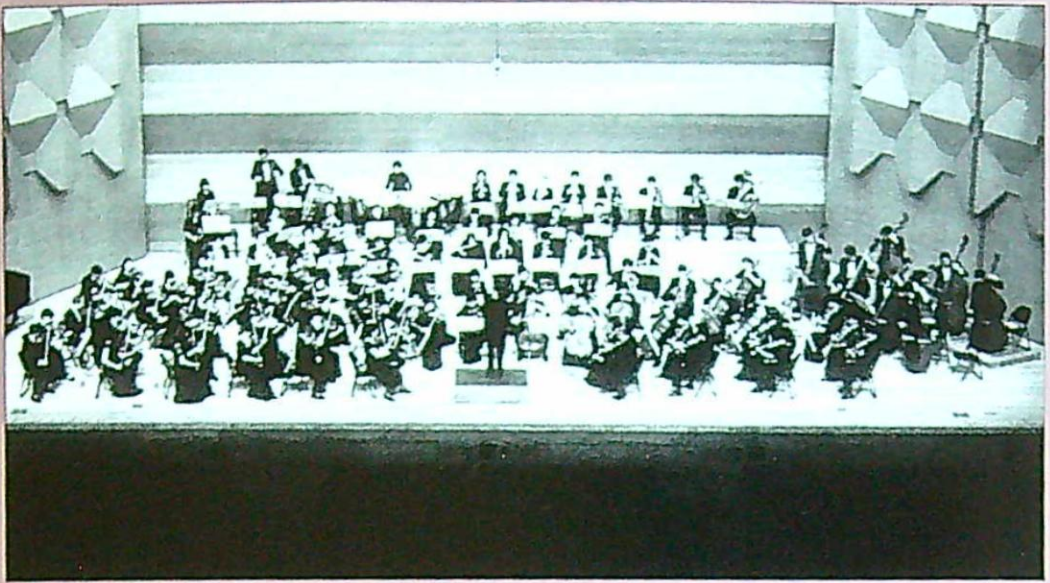
今日の出演者 垣野 展子 源内 優 大杉 愛 原田 実穂 畝岡 茜
小野 真有美 井上 祐里 武田 幸子 山本 真理子
網本 華奈 斉藤 紗希 大杉 優 堀 真依子



指揮
菊池 東

昭和23年倉敷市玉島生まれ。5歳の時よりヴァイオリンを始める。広島大学工学部卒業後上京し、東京都民交響楽団のサブコンサートマスター、モーツァルト室内管弦楽団のコンサートマスターetc.を経験し、昭和48年帰岡。昭和49年仲間と共に倉敷室内管弦楽団（現、倉敷管弦楽団）を創立。以来現在まで28年にわたり同楽団の常任指揮者として、交響楽・管弦楽曲を中心に、バロック音楽から映画音楽・ミュージカル・オペラと幅広いレパートリーで各地で演奏会を開催する。今年は1月玉島にて1000人の第九演奏会、3月倉敷音楽祭でオペラ「夕鶴」を指揮し好評を得る。また、ヴァイオリン奏者としてリサイタルの他、倉敷音楽協会etc.の演奏会でソロ・室内楽の演奏活動も続けている。

現在、倉敷音楽協会会長・倉敷市文化振興財団評議員。



倉敷管弦楽団（管弦楽）

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に1974年設立。82年岡山県文化功労賞、85年倉敷文化連盟賞を受賞。

定期演奏会の客演指揮者に堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、増井信貴氏ら、フルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンのイヴリー・ギトリス氏、和波孝禧氏、天満敦子氏、ピアノの伊藤恵氏、花房晴美氏、チェロの岩崎洸氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの新田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍する音楽家とも共演。

演奏曲はバロックから現代曲までと幅広い。團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」を初演。オペラではモーツァルト作曲「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼー作曲「カルメン」、J.シュトラウス作曲「こうもり」、フンパーディンク作曲「ヘンゼルとグレーテル」、プッチーニ作曲「蝶々夫人」等を演奏。

創立10周年記念演奏会では400名からなる第九演奏会、15周年では「三枝成彰with倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトの夕べ」を開催。倉敷音楽祭にも毎年のように出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、「温羅と桃太郎」、ショスタコヴィッチ作曲オラトリオ「森の歌」、ヘンデル作曲「メサイヤ」、プッチーニ作曲歌劇「ラ・ボエーム」等を演奏。今年には團伊玖磨氏作曲「夕鶴」を演奏しました。